

出場選手（未成年）親権者 各位

ドーピング検査を受けることへの同意書提出の依頼

日本卓球協会 理事
ドーピングコントロール委員会 委員長
松尾 史朗

平成 30 年度全日本卓球選手権大会一般の部（シングルス、ダブルス、混合ダブルス）参加選手のうち大会当日 18 歳未満の選手はドーピング検査を受けることについて親権者の同意書提出が義務付けられました。これは世界ドーピング防止規程の改訂に基づく処置であり、大会参加に際して必須のものとなります。

添付の同意書にご記入いただき各都道府県卓球連盟を通じて日本卓球協会へご提出ください。尚、以前同意書を提出済みのものは本年再度提出する必要はありません。

注) 全日本卓球選手権大会ジュニアの部のみへの出場者につきましては親権者の同意書を提出する必要はありません。一般の部出場者のみに対するものです。

以上